

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年6月3日 (2010.6.3)

【公開番号】特開2007-305129(P2007-305129A)

【公開日】平成19年11月22日 (2007.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-045

【出願番号】特願2007-123846(P2007-123846)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 10/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 7 4

G 0 6 F 17/60 1 6 2 C

G 0 6 F 17/60 1 7 2

G 0 6 F 17/60 1 5 8

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月21日 (2010.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータ実行方法であって、

元のビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を記憶するビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) を提供し、前記ビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) がビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を複数のバックエンドシステム (1 8 0 , 6 0 2 , 6 0 4) に利用可能とするために複数のバックエンドシステム (1 8 0 , 6 0 2 , 6 0 4) からビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を集めるステップと、

前記元のビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) のフェーズのコンポーネントへの提案された修正を受信するステップと、

前記複数のバックエンドシステム (1 8 0 , 6 0 2 , 6 0 4) に利用可能な修正されたビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を生成するために、前記ビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) に前記提案された修正とともに前記元のビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) のコピーを記憶するステップと、

を有する方法。

【請求項 2】

前記元のビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を記憶するビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) を提供するステップは、

前記元のビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) のオブジェクトを前記ビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) のオブジェクトと同期させるビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) を提供するステップをさらに有する請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記元のビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を記憶するビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) を提供するステップは、

プロセス、前記プロセスと対応付けられたオブジェクト、前記オブジェクトと対応付け

られたサービスを記憶するビジネスプロセスメタリポジトリ(290, 560, 650)を提供するステップをさらに有する請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ(290, 560, 650)が複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)からビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップは、

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ(290, 560, 650)が、顧客関係管理(CRM)システム、人的資源(HR)システム、企業資源計画(ERP)システム、または財務システムを含む2つまたはより多くのシステム(602, 604)のためのビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップを有する請求項1ないし3のいずれか1項に記載の方法。

【請求項5】

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ(290, 560, 650)がビジネスプロセス(562, 564, 652)を複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)に利用可能とするために複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)からビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップは、

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ(290, 560, 650)が前記複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)内にテンプレートとして前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を提供するために前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップを有する請求項1ないし4のいずれか1項に記載の方法。

【請求項6】

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ(290, 560, 650)が前記複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)内にテンプレートとして前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を提供するために前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップは、

複合アプリケーションフレームワーク(100, 240)が複合プロセスを生成するように、前記複合アプリケーションフレームワーク(100, 240)に前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)の1つのコンポーネントを提供するために、前記ビジネスプロセスメタリポジトリが前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップをさらに有し、前記複合プロセスは前記複合プロセスの1つのコンポーネントとして前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)の1つのコンポーネントを有する請求項5に記載の方法。

【請求項7】

元のビジネスプロセス(562, 564, 652)を記憶するビジネスプロセスメタリポジトリ(290, 560, 650)を提供し、前記ビジネスプロセスメタリポジトリ(290, 560, 650)がビジネスプロセス(562, 564, 652)を複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)に利用可能とするために複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)からビジネスプロセスを集める処理と、

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)のフェーズのコンポーネントへの提案された修正を受信する処理と、

前記複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)に利用可能な修正されたビジネスプロセス(562, 564, 652)を生成するために、前記ビジネスプロセスメタリポジトリ(290, 560, 650)に前記提案された修正とともに前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)のコピーを記憶する処理と、

を含む処理を実行する機械となるように命令を与えるために記憶されたコンテンツを有する機械読み取り可能な媒体を含む製品。

【請求項8】

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)を記憶するビジネスプロセスメタリポジトリ(290, 560, 650)を提供する処理のためのコンテンツは、

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)のオブジェクトを前記ビジネス

プロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) のオブジェクトと同期させるビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) を提供する処理のためのコンテンツをさらに含む請求項 7 に記載の製品。

【請求項 9】

前記元のビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を記憶するビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) を提供する処理のためのコンテンツは、

プロセス、前記プロセスと対応付けられたオブジェクト、前記オブジェクトと対応付けられたサービスを記憶するビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) を提供する処理のためのコンテンツをさらに含む請求項 7 または 8 に記載の製品。

【請求項 10】

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) が複数のバックエンドシステム (1 8 0 , 6 0 2 , 6 0 4) からビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を集める処理のためのコンテンツは、

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) が、顧客関係管理 (CRM) システム、人的資源 (HR) システム、企業資源計画 (ERP) システム、または財務システムを含む 2 つまたはより多くのシステム (6 0 2 , 6 0 4) のためのビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を集める処理のためのコンテンツを含む請求項 7 ないし 9 のいずれか 1 項に記載の製品。

【請求項 11】

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) がビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を複数のバックエンドシステム (1 8 0 , 6 0 2 , 6 0 4) に利用可能とするために複数のバックエンドシステム (1 8 0 , 6 0 2 , 6 0 4) からビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を集める処理のためのコンテンツは、

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) が前記複数のバックエンドシステム (1 8 0 , 6 0 2 , 6 0 4) 内にテンプレートとして前記ビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を提供するために前記ビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を集める処理のためのコンテンツを含む請求項 7 ないし 10 のいずれか 1 項に記載の製品。

【請求項 12】

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ (2 9 0 , 5 6 0 , 6 5 0) が前記複数のバックエンドシステム (1 8 0 , 6 0 2 , 6 0 4) 内にテンプレートとして前記ビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を提供するために前記ビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を集める処理のためのコンテンツは、

複合アプリケーションフレームワーク (1 0 0 , 2 4 0) が複合プロセスを生成するように、前記複合アプリケーションフレームワーク (1 0 0 , 2 4 0) に前記ビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) の 1 つのコンポーネントを提供するために、前記ビジネスプロセスメタリポジトリが前記ビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) を集める処理のためのコンテンツをさらに含み、前記複合プロセスは前記複合プロセスの 1 つのコンポーネントとして前記ビジネスプロセス (5 6 2 , 5 6 4 , 6 5 2) の 1 つのコンポーネントを有する請求項 11 に記載の製品。

【請求項 13】

第 1 ビジネスプロセスを有する第 1 バックエンド企業システム (6 0 2) と、

第 2 ビジネスプロセスを有する第 2 バックエンド企業システム (6 0 4) と、

前記第 1 および第 2 バックエンド企業システム (6 0 2 , 6 0 4) に結合された記憶装置と、

を具備し、

前記記憶装置は、前記第 1 および第 2 ビジネスプロセスを記憶し、かつ前記第 1 および第 2 ビジネスプロセスを前記第 1 および第 2 バックエンド企業システム (6 0 2 , 6 0 4) に利用可能とするビジネスプロセスメタリポジトリ (6 5 0) を有し、

前記ビジネスプロセスメタリポジトリ (6 5 0) は、前記第 1 および第 2 バックエンド

企業システム（６０２，６０４）に利用可能な修正されたビジネスプロセスを生成するために、元のビジネスプロセスのフェーズのコンポーネントへの提案された修正とともに前記元のビジネスプロセスのコピーを記憶するように構成されるシステム（６００）。

【請求項１４】

前記第１および第２バックエンド企業システム（６０２，６０４）は互換性のないソフトウェアを実行し、

前記記憶装置は、前記第１および第２バックエンド企業システム（６０２，６０４）の両方においてインスタンス生成されることが可能な前記第１および第２ビジネスプロセスのバージョンを生成するために、前記第１および第２ビジネスプロセスの基本要素となるコンポーネントとしてのビジネスオブジェクトをさらに有する請求項１３に記載のシステム（６００）。

【請求項１５】

前記第１および第２バックエンド企業システム（６０２，６０４）は、顧客関係管理（ＣＲＭ）システム、人的資源（ＨＲ）システム、企業資源計画（ＥＲＰ）システム、または財務システムの中から選択される請求項１３または１４に記載のシステム（６００）。